

サットン算数 学習の取り組み方



習^{なら}っていない漢字^{かんじ}が国語^{こくご}よりたくさんある～ どうしよう～

算数^{さんすう}は国語よりも習^{なら}っていない漢字がたくさんあります。なぜでしょうか？
算数は国語にくらべて同じ言葉^{おなじことば}が何度もくり返しでてきます。そのような言葉は漢字にして、ふりがなをふります。何度もでてくることで、算数の勉強^{べんきょう}を通して漢字も読^よめるようになるためです。

(注) 算数の場合は、ページごとに初めてでてくる漢字に1回だけふりがなをふります。

言葉^{ことば}の意味や文^{ぶん}章^{しょう}の意味がわからない時^{とき}はどうしたらいいのかなあ？



先生^{せんせい}やおうちの人^{ひと}に質問^{しつもん}をして教^{おし}えてもらってください。ただし、何度かしっかり読^よんで、いっしょうけんめい考^{かんが}えて、それでもわからない時に質問して教^{おし}えてもらってください。辞書^{じしょ}をつかって調^{しら}べられるようになっている人は、自分^{じぶん}で調べてみましょう。



『数^{かず}えないでイメージしましょう！』ってテキストにかいてあるんだけど、なんとなくしかわからないなあ～

サットンクラブの中^{なか}にある“サポート映像^{えいぞう}”の『量感^{りょうかん}』についての映像を何度かみて勉強^{べんきょう}してください。このことは、サットン算数の最初^{さいしよ}の重^{じゅう}要^{よう}ポイントです。サットン1の学^{がく}習^{しゅう}と併^{へい}行^{こう}してみてください。

映像はスピードについていき、すべて正解^{せいかい}がわかるようになるまで、くり返しみましょうね！





はじめての^{たんげん}単元も、まずはテキストをしっかりと^よ読んで、
いっしょうけんめい^{じぶん}自分で^{かんが}考えてみましょう。
それでもわからない^{とき}時、または、わからないところがある^{せんせい}時に、先生に^{しつもん}質問しましょう。

わからないものは、自分でいっしょうけんめい^{かんが}考えて
から^{おし}教えてもらった^{ほう}方が、しっかりと^{りかい}理解できるし、
わすれにくいからですね！！！！



自分でテキストを読んで考える時に、^{ことば}言葉の^{いみ}意味がわからない場合は、
そのつど質問してください。

まずは自分で考える！チャレンジする！



その後^{あと}に
質問！！

→ このようにすれば、かしこくなるだけでなく、
^{さんすう}算数^{だいす}が大好きになります！



サットン算数のテキストは、^{たいせつ}大切な^{てってい}単元は徹底して
^{ふくしゅう}復習^{はんぶくえんしゅう}（反復演習）もふくまれているので、
『わかる→できる→^{ていちゃく}定着する』ことが^{じつげん}実現できます。

^{とく}特に大切な単元は、^{かんかくてき}感覚的な^{よしゅう}予習もふくまれています。^{まいかいじっし}毎回実施する『^{きばん}基盤
^{がくしゅう}学習』のほとんどは、この感覚的な予習です。これを^{ちようきかんつ}長期間^あ積み上げる^{こと}事に
より、その単元を^{せいしき}正式に^{さい}学習する際の^{りかいど}理解度や^{ていちゃくど}定着度が^{かくだん}格段にレベルアップし
ています。

また、同様に『^{どうよう}算数に必要な^{ひつよう}脳トレ』もほぼ毎回実施し、^{ぜんたいてき}全体的な^{こうじょう}理解度向上
に^{やくだ}役立てます。



と かた ば あい せい かい
 解き方がわからない場合、正解にならない場合は、
 どうしたらいいの？

まずは、もう一度、その単元の例題やまとめを自分で復習しましょう。復習
 をする時に、わからないところがあったら先生に質問してください。

ただし、いっしょうけんめい かんが 考えないで、すぐに質問すると、教えてもらっ
 た事が正しく理解できなかつたり、すぐにわすれてしまいます。

質問は、いっしょうけんめい よ 読んだり、考えたりして、それでもわからない時に
 すると、理解度も定着度も高まります。

復習した後に、もう一度 いちどちようせん 挑戦しても、正解にならない、わからない場合も、じようき
 同様に、いっしょうけんめい 読んだり、考えたあとに、先生に質問しましょう。

解き方より とらえ 捉え方って、どういう意味ですか？



サットンは『解き方よりも捉え方を重視する』テキストです。
 かんたん せつめい 簡単に説明すると、つぎ とお 次の通りです。

- なぜ、その解き方になるのか？という理由を 学習 します。
- さらに、その単元の ほんとう き そ ほんしつ 本当の基礎（本質）を、さまざまな角度からじっくり
 と 取り組ませ、しゅうとく 習得させます。（イメージできるようにします。）
 したがって、ぜんじゆつ 前述の『解き方の理由』の理解が速くなるだけでなく、
 自分で気づくようにもなります。



サットンほかに類のない特別なテキストです。
 そして、この『学習の取り組み方』を、先生も生徒も理解
 すると、さらに効果が高まります。
 しっかり読んでから、テキストをスタートさせましょう！

